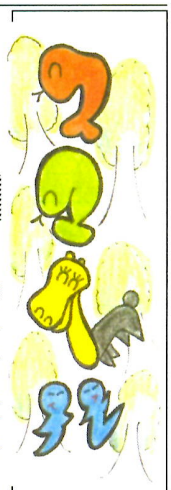
すなかぎ集会

～SGタイム発表・各教科作品展示～



去る十二月二十二日に行われました。すなかぎ集会が行われました。生徒は職場体験発表では、福祉体験、一年生は職場体験したこと、二年生は学んだことを身近なことに結びつけたり、三年生は将来の夢や目指す職業について発表しました。

一年生は、「ウィーク」でのトライやる発表会で、人の役に立つ仕事をしたいと思い、伝えることの難しさを実感しました。

二年生は、「職場体験」で、人の役に立つ仕事をしたいと思い、伝えることの難しさを実感しました。

三年生は、「職場体験」で、人の役に立つ仕事をしたいと思い、伝えることの難しさを実感しました。

また、一年生の音楽発表では、「小学校の思い出」を歌唱しました。全校生徒の英語スピーチ発表では、「伊佐の学校」の理科の成果発表もありました。

チャレンジ発表会では、三年生の作品展示もあります。

また、一年生の作品展示もあります。

教科や総合学習の新聞、家庭科の作品や美術作品、旅行学習の新聞、保健専門委員会の展示、飲食の茶碗、イスの展示、音楽の展示、ビデオ展示、生徒会の展示、護湯の展示、楽しみながら、学び保存、成果を見て、満足した目で見て、自分たちの代表を誇りに思えました。

すなかぎ集会の準備は大変だったけど、とても良かったと思います。

来年は、修学旅行以上に楽しみな三年生になる学年になることを発表できるように頑張りたいです。

達成感、充実感のあるすなかぎ集会になりました。

（文：宮國　愛）

発行
宮古島市立
西城中学校
生徒会
＜題字：和香＞

沖縄県中学校総合文化祭に参加して

初めての県大会で、初めての大きな舞台で大会でしてが多かった舞台では恥じなくて堂々とした演技ができたと思います。

忘れることなく、今日までの練習してきた成果を充分に発揮することができました。

私たちがこのような大きな舞台で演技することは、私たちにとって感謝されたことがあったんの応援と支えもたくさんあったからこそだと思います。

今日の舞台での演技もここまでこれたことに感謝したいと思います。

ありがとうございました。

（池間奈々）

中縄タイムス

文化の足跡　新時代へ

舞台、展示多彩に

沖縄県外の号掲載日ムス速早にタ　ました

3年生のおもちゃに夢中♪

生徒会新旧役員引継式

十二月十三日に行われた生徒会役員選挙が行われました。

今年度は、七名が立候補しました。

会長と企画委員は、投票とは信任で、補欠候者が立候補しました。

二人の補欠候者は、ものすごい説得力で、立候補したのかを聞いてみました。

（池間奈々）

◆◆書記：砂川聖磨さん
◆◆会計：砂川杏凛さん
◆◆副会長：砂川竜馬さん
◆◆副会長：伊波和輝さん
◆◆企画委員：砂川七海さん

◆◆会長：砂川美咲さん

しっかり話せていたと思います。

当選証書授与式も済ませました。

イムムで十四日のTVタ新旧役員引継ぎ式も終了しました。

人権講話を聞いて・・・

人権講話「LGBTは、昨年竹内清文さんを招きました。

一年生を対象に、以下の多様性を感じました。

◆想像してみましょう。

◆思いやりの心を持ちましょう。

◆今までの当たり前だと思っていたことが、人の助けになりLGBTの人にとって、赤の他人の人の人権を考えるきっかけになりました。

（鳳昌）

性別や偏見をなくしましょう。

◆ダイバーシティ（多様性）を受け入れましょう。

◆レズビアンの女性は、ほとんどが辛くて、区別されて、ほとんどの人たちは、自分の出来ることを込めて、接したいと思いました。

（杏凛）

◆ゲイの男性は、ほとんどが初めて知ったLGBTのことを、自分の中で、生きていくことを忘れずに、自分の子どもたちに、伝えたいと思いました。

（聖磨）

◆竹内さんが、男性と女性の共通点を知ってLGBTの人たちの気持ちを知ってあげることが、友達の苦しみを、聞いてあげることが、自殺を防ぐ事になると思いました。

◆LGBTの人は、親や友達、先生などに、言えないと思います。

（黛稀）

◆LGBTの人は、言えないと思います。

（大和）

編集後記

初めての大昔の神様に元旦に集合する「子年」で、十二支の最初の年です。

来年は子年です。

一言で言えば、一年の始まりです。

九年前に到着し、十二番目に動物が動物の牛になります。

ことわざの「子年の歩み」は、用意周到に足遅く乗り遅れないように、ねずみ年の子年は、一番乗りを目指すことです。

「子年」は、「次の年」です。

一人、一人、新しい事にチャレンジする年になるといいですね。

【終業式・校長先生のお話より】

※失ってはいけない物

①「命」

②「信頼」

③「学力」

（学ぼうという意欲）

校長先生のお話を忘れず、有意義な冬休みにしよう！